

# 伊達な旅ガイド

Vol.79

笑顔咲くたび 伊達な旅  
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城



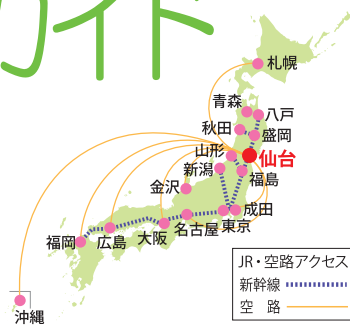
伊達な旅紀行

いいトコ!  
**みやぎ**

毎週月曜日  
19:54~20:00  
BS-TBSにて大好評放送中



宮城県  
観光PRキャラクター  
むすび丸



JR・空港アクセス  
新幹線  
空路

今回の伊達な旅MAP



JR東北新幹線東京駅から約1時間40分

4月16日放送

## 仙台・新伝統工芸の魅力



仙台では新しい感覚の伝統工芸が生まれています。仙台市工芸展(丸善アエル店ギャラリーにて毎年3月開催)など、伝統工芸に触れられる機会も。かわいらしい「仙台兎」、平安時代のみやびな道具を復活させた「犬ぼこ」など、素朴な魅力がたっぷりです。また、街中には工房もたくさんあります。こけし職人が作るのは、まんまるい招き猫の「さすり」。宮城で江戸時代から親しまれてきた「堤人形」を作る工房も堤町にはあります。宮城で生まれる新工芸品を探しながら、街を歩いてみませんか。

せんだい旅日和

検索

### 宮城であったこんな人

#### ■仙台照井 照井 喜美子さん

「昔からお姫様の輿入れでは、『犬ぼこ』を行列の先頭のかごに入れて、露払いの役を果たしました。あまり史料は残っていませんが、中には化粧道具や御守りを入れたといわれています」



#### ■高橋はしめ工房 高橋 昭倫さん

「水木で作った『さすり』で体をさすると気持ちいいのです。いろいろな材料を試したら、水木で作ったこの形が一番体になじみました」



#### ■つつみのおひなっこや 佐藤 昭彦さん

「堤人形の『赤けし』が元になり、こけしが作られるようになったという説もあります。今はトイレに祭るというよりは、かわいらしいのでそのまま飾っていただいています」



### 今回立ち寄った場所

#### 高橋はしめ工房

Tel.022-222-8606

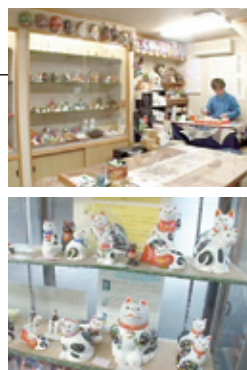
伝統的なこけしの職人が考案した、水木で作られたまるい体の「招き猫」が評判。名前は「さすり」肩や背中をさすると幸せな気分になります。



#### つつみのおひなっこや

Tel.022-233-6409

元禄の時代から堤町で作られてきた堤人形。伝統を受け継ぐ2軒の工房のうちのひとつです。人や動物、歌舞伎の一場面などモチーフはさまざまで、素朴な愛らしい人形は現在まで長い間、愛されてきました。



### ZOOM UP

#### 仙台兎

日本人形の技法で作られています。



#### 犬ぼこ

犬の形をした小物入れ。平成時代のみやびな道具を復活させました。



#### 赤けし

堤人形。宮城では昔からトイレにこの人形を祭り、毎日きれいに掃除するという風習がありました。

